

2014年2月

●霊山PJ 実務者会議（2014年2月13日）

霊山プロジェクト会議は2月10、11日（月、火）に霊山で行われました。（1）水田除染プロジェクトに関しては、今後の作業内容の確認がおこなわれました（2）「新しい東北」先導モデル事業関係プロジェクトに関しては、養蚕小屋の改修、ビニルハウスの設置がほぼ完了し、苗の購入、バイオディーゼル燃料製造装置の製作などが順調に進めております。

●三井物産環境基金フォーラム参加（2014年2月24日）

「三井物産環境基金フォーラム2014：人と、地域と、地球とつながる?」が、2月23日（日）13:30から16:30、イイノホールで開催され、REPAより佐藤茂夫代表、尾園次郎副代表他が参加しました。

”自分ごと”と”地球ごと”をつなぐ」と題して兼松氏の基調講演と、2つのセッションがあり、自分たちで始められることの気付きを見出すよい機会でした。詳細は追って三井物産のHPに掲載される予定です。

●霜里農場場長金子美登氏講演会（2014-2-13）

霊山プロジェクトでは「新しい東北」先導モデル事業関係して、2月11日（火）に霜里農場場長金子美登氏を招聘しての講演会を催しました。「確かな未来へー内発的発展の村おこしー」と題して氏の43年に及ぶ有機農業の取組について、重要性、取組の背景、生態系との共存、種苗の自家採種へのこだわり、海外を含む若い後継者の育成、有機の里形成など90分の時間では到底語りつくせる内容ではありませんでした。

●石和温泉プロジェクト（2014年2月18日）

大雪の影響でプロジェクト会議は延期となりました。